

## 電話共通線信号ネットワーク管理オペレーション・システム

### NTTコムウェア株式会社 様 ご開発

#### ■はじめに

NTTコムウェア株式会社様は、ネットワーク、ミドルウェア、国内有数のシステム開発力をコア技術に、現代の最先端ITをトータルにサポートするワンストップ・ソリューション企業です。同社では、これまで通信ネットワークの監視と運用においても、数多くのシステムを開発され、確かな実績とノウハウに裏打ちされたコンサルティングを提供されてきました。そして、同社が開発した新しい電話共通線信号ネットワーク管理オペレーション・システムの GUI には、SL-GMS C++/Net 製品が採用されています。

#### ■システムの概要

新しい共通線信号ネットワーク管理オペレーション・システムは、電話網の交換機間を相互接続する場合に、電話番号などの情報を網や交換機間で通信するための信号を管理するもので、主に信号網の監視と時系列によるトラフィックの履歴といったシステム・サービスを提供しています。そして、その GUI には SL-GMS C++/Developer とその拡張オプション製品である SL-GMS C++/Net が採用されており、信号中継局の通信設備と信号網の運用状況、故障状況、トラフィックをリアルタイムに表示して、共通線網のグラフィカルなネットワーク監視を実現しています。

#### ■オペレーション画面の概要

オペレーション・システムのメイン画面は、日本地図上の交換機と共通線の物理的なネットワーク・ビュー画面と、障害の警報や警告状況などを色で識別化したテキストの表画面が切り替えられるようになっています。そして、これらのメイン画面から障害箇所などをクリックすると、グラフ表示などによる詳細の情報画面へドリルダウンできます。これらの多種画面の開発には、動的振る舞いとそのグラフィックス形状を自在にカスタム化できる SL-GMS の表現力やノード接続管理機能、ドリルダウン機能、グラフ機能などが駆使されています。また、SL-GMS Custom Editor 機能を使った簡易エディタの提供が実現されており、色を変更するなどの画面のカスタマイズを現場で容易にできるようになっています。

#### ■おわりに

SL-GMSを使用することにより、日本地図上のネットワーク画面をはじめとする多様な操作画面と現場向けの簡易エディタ環境を短期で開発し、サービス拡張にも容易に対応できる保守・柔軟性の高いネットワーク監視オペレーション・システムを実現し、電話回線サービスの向上を強力に支援しています。



電話共通線信号網の状況をリアルタイムに表示する、日本地図上の物理ネットワーク・ビュー画面とテキスト表画面

*Dynamic Graphics for Real-Time Data Display*



株式会社 SL ジャパン

〒107-0061 東京都港区北青山 2-1 2-8 BIZ SMART 青山  
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp [www.sl-j.co.jp](http://www.sl-j.co.jp)

◆本事例集の一部、または全部の無断転写を禁じます。  
◆本事例集に記載されている商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。